

# のっぽの手

〒960-8034 福島市置賜町1-29 佐平ビル  
TEL 024(528)1211 FAX 024(528)1218  
E-mail center@f-npo.jp  
URL http://www.f-npo.jp/

## 社会のしくみとNPOの存在

～ふくしまスチューデント・シティを通して～

# 今

年度も5月18日の三河台小学校をスタートに、ふくしまスチューデント・シティ(ふくしまS・C)が始まりました。スチューデント・シティは、小学校5・



Student City

6年生が銀行や小売店などの模擬店舗を舞台に仕事やショッピングの体験学習をするプログラムで、ふくしまS・Cは国内では品川区に次いで2つ目になり、福

島市の中心地、旧長崎屋があったニュー福ビル4階にあります。

# ふ

くしまS・CにはNTT東日本やセコム、東邦銀行などの企業に加え、福島市役所そしてNPOとしてふくしまNPOネットワークセンターがあり、全部で9つの企業団体が協力しブースを出展しています。そこに、参加企業の社員や学校の保護者、福島大学の学生らのボランティアが入って子どもたちにアドバイスをし、子どもたちはシティの市民となってそれらの企業団体の社員、職員として仕事をし、給料をもらい、ショッピングやサービスを購入したりして、仕事やお金といった社会のしくみを体験します。



NPOネットワークセンターの様子

# N

PPOが参加したのはふくしまS・Cがはじめてで、どのようなしくみで体験学習させるかプログラム作成の段階から当センターが関わってきました。ふくしまS・CでのNPOネットワークセンターは、環境保護や街の美化に取り組むNPOで、福島市などから委託業務として、公共施設の管理や環境保護

に関する調査を行い、自主活動としてボランティアを募集しての美化活動を行うという想定になっています。

昨年ふくしまS・Cがスタートしたときは、先生やボランティアから「NPOとは何か、よく分からない」という声が多く、先生向けにNPOについて説明

する機会を設けたり、学校に向いて児童に説明することがありました。最近は大分理解されてきたと感じますが、児童たちに対しては、非営利の意味やNPOの公益性、



防犯活動に取り組むセコムの子供達

ボランティアや募金活動についてよく説明しながら体験学習を進めるようにしています。

# S

・Cの学習プログラムを提供しているのは、ジュニア・アチーブメントというアメリカに本部がある学習支援活動を行うNPOで、日本では法人格はありませんがIBMやゼロックスといった大企業の協賛を受けて独自の活動を展開しています。

# 聞

いたところでは、アメリカではNPOが主催してS・Cを開催するそうです。確かに営利的な事業ではなく公益性をみてもNPOが主体となるにふさわしい事業ですが、日本では2例とも自治体が主催しています。社会に必要な事業をNPOが主体となって運営し、企業や個人が資金や労力を提供することによって事業を成り立たせる。そのような仕組みが日本でも必要になってきていますが、もっとNPOが能力を高め、社会全体が、必要なことは行政



大忙しの東邦銀行ブース

に頼らず、自ら創り出していくという認識を高める必要があると、ふくしまS・Cの活動を通じて感じています。

理事 早川哲郎

# NPO研究会報告

## 第30回 テーマ：「試行錯誤！産廃系NPO環境会議所東北」

話題提供：NPO法人 環境会議所東北 専務理事 須藤典郎さん

12月9日(水) ウィズもとまち 大会議室

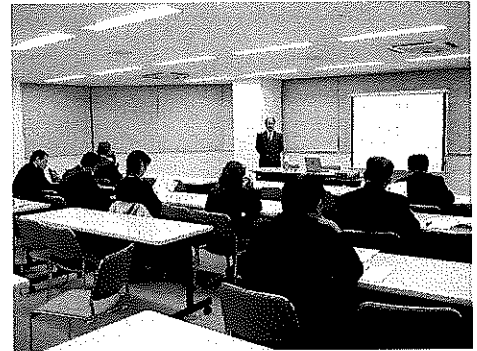
本研究会では、<産廃系NPO>という通称で知られる環境問題に取り組むNPO法人環境会議所東北の活動を紹介しました。活動暦は6年、主な活動内容は、①環境・廃棄物に関する調査研究、②環境ビジネス創出のためのサポート事業、③行政・企業・研究機関間のコンセンサスづくり、④循環型社会構築のための支援活動、などから成っています。その中でも、ISO14001の東北版であるくみちのく環境管理規格(みちのくEMS)取得のための相談、支援業務に大きな力を注いでいます。

このNPO法人の組織構成には、通常のNPO法人と大きく異なるところがあり、少々驚きました。それは、会員がほとんど企業であり、会費3万6千円をほぼ100以上の企業が会費として納入している、ということです。たしかに、須藤さんは話の冒頭で、自分たちは無手勝流でNPO活動を進めてきたので、NPOの本流から見ると邪道かもしれない、とおっ

しゃっておられた意味にも重なってくる部分です。やや共益的な業界団体的活動と見える部分もあるのですが、

活動全体としては公益的なものを目指しており、組織運営もまさにNPO的です。個人会員が事業会員になっているNPOということでしょうか。最後に須藤さんは、民間主導で「環境・リサイクル産業団地=仙台エコロミー・パーク」を実現したいとの大きな夢を述べられました。

報告 星野 瑛二



## 第31回 テーマ：「地域通貨を活用したファンドづくり・まちづくり」

話題提供：NPO法人 地域づくり考房みなと 代表理事 海山裕之さん

1月30日(金) 福島大学サテライト「街なかランチ」

今回は福島大学地域貢献事業との共催で、多くの方々が参加されました。本研究会では、三重県四日市市で行われている循環者ファンド(通称Jファンド)と呼ばれる地域通貨について説明がなされました。これは民間非営利団体の活動を資金面で支援し、まちを活性化させようとの願いをこめて作られたものでした。仕組みは大変おもしろいもので、例えば、5000円をNPO団体に寄付したとします。寄付金の20%の



手数料を差し引いた4000円がNPOに寄付され、残りの1000円はJファンド事務局の運営費に充てられます。そして、寄付者にはJファンド事務局から寄付金と同額の地域通貨Jマネーがお礼と

して渡されるのです。

このJマネーの使い道ですが、このJマネーに賛同している約60店舗の協力店での支払いの一部に利用することができます。また、現在の貨幣経済の中では対価の支払われないようなサービスや労働(NPOの公益活動の一部、個人間の助け合い、ボランティア活動、主婦の家事労働など)、あるいは低コストで調達できる遊休資源(遊休公共施設、空き店舗、遊休農地、不用品など)といったものを、アイデアと工夫で価値が認められるようなものに変え、「J」で、評価していくことで、新たな「J」のマーケットを創りだしていくことも可能となります。

今後の課題としては、現在約180万Jがあるのですが、これをどう有効活用していくかが課題であると海山さんはおっしゃってました。また、「Jマネーがビジネスとボランティアという相いれない二つの世界の橋渡しになれば」ともおっしゃってました。新しい地域貢献の形として、今後どのように展開していくのかに注目していきたいです。

報告 出口 武司

## ★★スタッフ自己紹介★★

### ふくしま情報ステーション

丹治 由梨恵 (たんじ ゆりえ)  
半澤 江里夏 (はんざわ えりか)

皆さん初めまして。4月からコラッセふくしま1階のふくしま情報ステーションに勤めております。半澤江里夏と丹治由利恵と申します。4月から3ヶ月間は毎朝行うパンフレットの補充や賑わいイベントの受け付けや準備、イベントの運営など他では体験することのできない内容のお仕事をさせていただきます。

ふくしま情報ステーションは名前の通りお客様



左が丹治由利恵さん、右が半澤江里夏さんです☆

に情報を提供したり、お客様から情報を頂いたりします。また、言われたことをやるのではなく、自ら仕事を見つけ行動しなければなりません。しかし、とてもやりがいのある仕事だと感じています。

入りたての時は、電話の対応の仕方やお客様との接し方など戸惑うこともありましたが、最近では気持ちに余裕を持って対応できるようになり、少し成長した気がします。積極的に仕事もこなせるようになってきました。

まだまだ入りたてで覚えることもたくさんあり至らない私たち2人ですが、協力して情報ステーションと福島の街を盛り上げていきたいと思しますので皆様宜しくお願い致します。

コラッセにいらっしゃった時はお気軽にお声をかけてください。私たちが情報ステーションの顔になれるように精一杯がんばっていきたく思います☆

~~~~~  
みさなん、情報ステーションにお寄りの際は、  
どうぞお気軽にお声をかけて見てください。  
親切丁寧に対応してくれます♪  
~~~~~

### 事務局スタッフ

出口 武司 (でぐち たけし)  
福島大学院経済学研究科研究生

野球と社会貢献

今年で福島に住むのも六年目になります。2000年に福島大学に入学し、気が付けば星野理事長の下でNPO研究に携わることになりました。大学に入った当初は専ら、野球小僧で、大学では硬式野球部に所属し、もう一つは高校野球のコーチをしておりました。大学一、二年はほとんど野球、野球、野球で大学に行っていないことを覚えています。(笑)

なぜ、このように野球にこだわるかといいますと、やはり今までの人生の中で、この野球をいうものを通じて、社会の厳しさ、人と人の大切さを学び、そこでお世話になった人たちに恩返しをしたいという思いがあるからです。大学野球は自分のためでしたが、高校野球のコーチは少しでもスポーツを真面目にしたい、上手くなりたいと思っている子どもたちの力になればと思ってはじめました。しかしながら、現在の福島の野球環境はあまり恵まれておりません。子供の気持ちよりも違うものが優先してしまい、子供達がかわいそうな立場にあります。

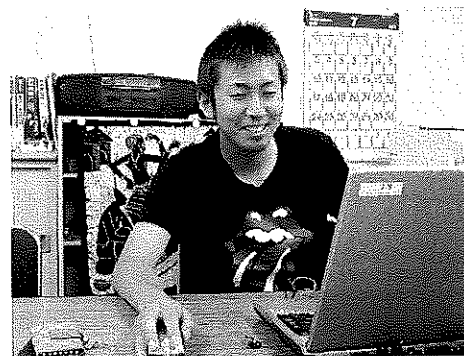
野球だけにとどまらず、スポーツ全般において

言えることですが、スポーツというものは様々な人達との交流を通じ、そこで何かを学び取り、創造性豊かな

人間、社会人として立派な人間になっていくと思っています。そのお手伝いできればと思い、

コーチをしておりました。それが、発展して今度は地域貢献、社会貢献を考えるようになり、現在NPO研究に関わることになったのです。

現在、多くのNPOが存在しております。福島県だけでも約270のNPOが存在しております。しかしながら、資金面や、運営などの面で問題を抱えているNPOが多いと聞きます。NPOがよりよく活動でき、市民、企業、行政との協働の連携や交流が盛んに行われるように、研究を重ねていきたいと思っています。まだNPOに関する知識はかなり乏しいですが、みなさんのお役に立てればと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



…… N P O 運営 Q & A ……

Q. 定款を変更したあとの、届出や手続きについて教えてください。

A. 定款の定めに従って社員総会の議決によって定款が変更された場合、その定款の変更内容が1「軽微な事項」である場合と2「軽微な事項以外」の場合によって、効力の発生時期や所轄庁に対する手続きの方法が、また、変更内容が登記事項であるかどうかによって、登記の必要の有無が違ってきます。

まず効力の発生時期ですが、変更の内容が1の場合、総会で議決した時点で効力が発生しますが、2の場合は所轄庁の変更の認証がなければ効力を生じません。つまり後者場合は定款変更認証手続きが必要になるということです。

所轄庁への手続きとしては、1の場合は総会での議決後遅滞なく「定款変更届出書」を提出します。2の場合は「定款変更認証申請書」のほか議事録の写し等必要な書類を提出します。

所轄庁では申請を受けると設立認証申請の場合と同様に、2か月間の公告・縦覧を行い、申請受理後4か月以内に認証または不認証の決定をし、その旨を書面で通知します。

認証を受けた法人は、遅滞なく、閲覧用書類として、所轄庁の変更がない場合は変更後の定款を所轄庁に、所轄庁の変更がある場合は変更後の定款と役員名簿を新たな所轄庁に提出しなければなりません。

その後、定款を変更した翌事業年度に事業報告書等を提出する際に、変更した定款のほか、変更の認証を受けた場合は認証書の写しを、登記事項の変

更があった場合は登記簿謄本を一緒に提出します。

これで所轄庁への一連の手続きは終了です。次に登記手続きです。登記手続きの必要の有無は、定款の変更内容が登記事項であるかどうかで決まります。変更登記が必要となるのは、名称・主たる事務所・目的等に変更があった場合です。

登記手続きは、変更があった日から、主たる事務所を管轄する法務局においては2週間以内に、その他の事務所を管轄する法務局においては3週間以内に行います。変更があった日とは、1の場合は議決の日で2の場合は認証書が届いた日です。

1 軽微な事項

- ① 事務所の所在地（所轄庁の変更を伴わない場合）
- ② 資産に関する事項
- ③ 公告の方法

2 軽微な事項以外

- ① 目的
- ② 名称
- ③ 特定非営利活動の種類及び特定非営利活動に係る事業の種類
- ④ 主たる事務所の所在地及びその他の事務所の所在地（所轄庁の変更を伴う場合）
- ⑤ 社員の資格の得喪に関する事項
- ⑥ 役員に関する事項
- ⑦ 会議に関する事項
- ⑧ 会計に関する事項
- ⑨ 事業年度に関する事項
- ⑩ 収益に関する事項
- ⑪ 解散に関する事項
- ⑫ 定款の変更に関する事項



賛助会員

六陽印刷・東邦銀行  
 タカラ印刷・福島信用金庫  
 ラジオ福島・NTT福島支店  
 NPO法人子ども未来クラブ  
 NPO法人うつくしま保全センター  
 福島トヨタ・佐藤工業株式会社  
 ★ご協力ありがとうございます★

2005年度通常総会開催予定

日時：2005年7月30日(土)  
 総会 午後1時30分～午後2時30分  
 講演会 午後3時～午後4時30分  
 会場：ラヴィバレー番町・2階ホール  
 (福島市早稲町4-16)

編集後記

今回、初めてののっぽの手の発行をさせていただきました。パソコン操作よりも原稿集めに一苦勞しました。(笑) スチューデント・シティのほうにも行っていますが、ボランティアの方々のおかげで成り立っている活動だなぁ、としみじみ感じてしまいました。

そろそろ大学院の勉強の方も本腰を入れないと理事長に怒られ!? 福島にいれなくなるかも知れません。(笑) そろそろ夏本番ですが、皆さんも体調崩さず、カキ氷もほどほどに、冷酒もほどほどにして夏を乗り切りましょう。(チキン)

